こころ、つなぐ、ならは

広報 ならは

2015 MAY 第46号 号外 5

●表紙PHOTO
木戸川にサケの稚魚1万匹が放流されました。

CONTENTS [もくじ]

01・02 ◉帰町を願ってサケの稚魚を放流
◉百歳賀寿◉春季検閲式
03・04 ◉入学式◉教職員着任式◉町の行政組織について
05・06 準備宿泊
07~30 楢葉町からの各種業務等のお知らせ
31~34 楢葉町公共施設モニタリングなど

帰町を願って サケの稚魚を放流

4月17日、木戸川でサケの稚魚1万匹が放流されました。

放流に先立ち木戸川漁業協同組合の松本秀夫組合長は「避難生活が4年になったが、サケも4年で帰ってくる。町民もサケも無事に戻ってこれるよう大切に放流したい」と復興への願いを込めてあいさつしました。

続いて、町長から「木戸川のサケは町の観光資源であり、多くの稚魚が木戸川に帰ってきてほしい」とあいさつ。このあと組合員ら関係者が体長5㎝ほどの稚魚をバケツから丁寧に川へ放しました。

今年度中には農林水産物処理加工施設やふ化施設などの復旧工事が完了します。昨年に引き続き、稚魚は夏井川鮭増殖協同組合から購入しましたが、来年は自前でのふ化を目指すことになります。

◀木戸川漁業協同組合の皆さんと町長

▲大きなタンクからバケツへの小分け作業

サケが放流されてから約4年後に、生まれた川に戻ることを母川回帰（ぼせんかいき）というそうです。この日、放たれた稚魚が成魚として木戸川に戻る頃、楢葉町もきっと大きく復興に前進していることでしょう。

木戸川のサケ漁、再興を祈りながら

百歳賀寿 －柴田トラエさん（上繁岡）－

トラエさんは3月30日、満百歳の誕生日を迎えられ、楢葉町と福島県から賀寿贈呈が行われました。町の100歳以上の方は、中御門宜子さん（松館）についでお二人となりました。

大正4年のお生まれで、現在、お孫さんを7人お持ちのトラエさん。現在は、楢葉ときわ苑（仮設）に入所されていますが、100歳とは思えない若々しさです。この日、身に着けていた桃色の衣装が可愛らしく、とてもお似合いでした。

マグロの刺身を好まれ、テレビでの相撲観戦を楽しみにしているそうです。

これからも健康に留意され、ますますのご長寿を祈念します。

おめでとうございました。

いつまでもお元気で

ご家族と町長らに囲まれて

春季検閲式

4月19日、楢葉南小学校体育館において、平成27年楢葉町消防団春季検閲式が挙行されました。

消防団員104人、婦人消防隊17人が参集。体育館には小気味よい号令が響き、消防団ならではの、きびきびとした動作で隊列が組まれました。

また、式では、昇格や新入団の辞令が交付されました。新入団員が緊張しながらも、「良心に従って消防職務を遂行します」と力強く宣誓すると、消防団員から大きな温かい拍手で迎えられていました。

このほか、式では10年勤続の団員16人に町長表彰が行われ、町長からは「準備宿泊が始まっている。町民の安心安全を確保してほしい」と激励の講評が述べられました。

統制のとれた隊列の中を通常点検

新入団員の坂本龍汰さん（第6分団第2部）

柴田団長と婦人消防隊のみなさん

入 学 式　ー春の佳き日にー

4月6日、楢葉町の小、中学校で入学式が行われました。

小学校

『となりのトトロ』の主題歌が体育館に軽快に流れると、南北小学校あわせて10人の新入学児童が縦一列に入場してきました。緊張した顔、はにかんだ顔、それぞれの表情で歩みを進めます。この晴れ姿を感慨深げに見守る保護者の間を通って、横一列に整列できました。色とりどりのランドセルを背負って、6年間の小学校生活がスタートしました。

もうすぐ入場。ドキドキ…

みんな元気よく「ハイ！」と言えました。

先生のお話を真剣に。

中学校

3月に仮設小学校を卒業した14人に、新たに3人が加わった17人が楢葉中学校に入学しました。憧れの真新しい制服に身を包んだ新中学生は、統制のとれた一挙一動でたいへん厳粛な入学式でした。

仮設の小、中学校は十分な環境が整っているとは言えないかもしれませんが、先生方の熱心なご指導のもと、楢葉町の伝統と文化を受け継ぎ、学業や部活動に励んでください。

「誓いのことば」を述べる立花美紗さん

楢葉小、中学校だけでなく、この春、多くの方がそれぞれの避難先で新しい生活をスタートさせていることでしょう。ご入学、おめでとうございます。

教職員着任式

4月2日、教職員の人事異動に伴い、小・中学校で着任式が行われました。
新しい先生は、南小5人、北小3人、中学校8人のあわせて16人です。
よろしくお願いします。

上段左側から　蛭田あゆみ(中)、小鍛治郁絵(北)、竹内朋子(中)、吉田佳世子(中)、鈴木美奈子(南)、木幡有里(南)
下段左側から　星名　誠(中)、久保田泰弘(中)、秋元拓也(北)、菅原恒二(南)、山田　実(中)、泉澤哲幸(北)　　(敬称略)

新任校	職　名	氏　名	前任校
楢葉南小	校　長	荒　川　秀　則	楢葉北小
	教　諭	西　崎　香　織	熊町小
	教　諭	菅　原　恒　二	広野小
	主　査	鈴　木　美奈子	広野小
	講　師	木　幡　有　里	(双)大野小
楢葉北小	校　長	秋　元　拓　也	湯本一中
	教　諭	泉　澤　哲　幸	(双)大野小
	教　諭	小鍛治　郁　絵	新規採用
楢葉中	教　諭	久保田　泰　弘	広野中
	教　諭	山　田　　実	富岡一中
	教　諭	星　名　　誠	中央台北中
	主　査	加　勢　法　子	楢葉南小
	講　師	吉　田　佳世子	
	講　師	蛭　田　あゆみ	
	栄養技師	竹　内　朋　子	
	教　諭	鈴　木　美　和	本務校は双葉中

町の行政組織について

平成27年4月現在

4月から楢葉町役場で執務を行っている課(室)が増えました。住民福祉課、税務課、生活支援課の一部も本庁舎で執務を行っています。また、復興推進課に政策広報室が新設され、全庁的な各種施策の推進について総合調整を行うとともに、秘書業務や広報誌の発行を行うほか、今年10月に実施される国勢調査なども担います。

★町長事務部局
町　長 ― 副町長

	帰町準備室
総務課	行政係、財政係、財産管理係、入札監理係(財産管理課を統合)
税務課	賦課収納係、資産税係
住民福祉課	戸籍住民係、社会福祉係、保健衛生係、国保年金係、介護保険係
復興推進課	復興推進係、まちづくり係
政策広報室（新設）	政策調査係、秘書係、広報情報係
生活支援課	生活再建係、仮設住宅係、損害賠償支援係
楢葉町役場本庁舎 産業振興課	農政係、農業振興係、農林土木係
新産業創造室	新産業創造係
建設課	業務係、建設係、都市計画係、建築係、下水道係、財産取得係
環境防災課	環境係、防災交通係、原子力安全対策係
放射線対策課	除染係、放射線管理係
会津美里出張所	総務係、業務係
出納室	出納係
議会事務局	議事係
教育総務課	総務係、学校教育係、文化財係、生涯学習係、社会教育係
こども園	総務係、幼児教育係、子育支援係
南小学校	
北小学校	
中学校	

★議会事務部局
議　長 ― 議会事務局

★教育委員会事務部局
教育委員会 ― 教育長

準備宿泊　～「ふるさとへの帰還に向けた準備のための宿泊」が始まりました～

4月6日から「ふるさとへの帰還に向けた準備のための宿泊」（準備宿泊）を実施しています。

この準備宿泊は、早期の帰還を望まれる方々に、帰町後のふるさとでの生活を円滑に再開していただけるよう町内での宿泊を可能とするものです。

これにより、自宅の本格的な修繕や清掃、農地の管理など、帰還準備がこれまで以上に進めやすくなります。

帰宅された方からは、「自宅はやはり落ち着く」、「宿泊するために、家の手入れや草むしりに戻って来た」、「やることが見えてきた」などの声が聞かれました。

「うちが一番！」と話される猪狩利夫さんご夫妻（下小塙）

準備宿泊のお申込み

準備宿泊を希望される方は、必ず「事前届出」が必要となります。コールセンターにお電話いただき、お申込みください。

なお、事前届出をされた世帯には、準備宿泊に関する案内（しおり）をお送りします。この案内がお手元に届き、内容を確認してから宿泊を開始してください。

- お申込み・お問い合わせ：準備宿泊受付コールセンター　☎ 0120-576-867
  （受付時間　平日：午前8時～午後8時、土日・祝日：午前8時～午後5時）

準備宿泊に際してのお知らせ

1　町役場本庁舎窓口で証明書等の発行を一部再開しました。

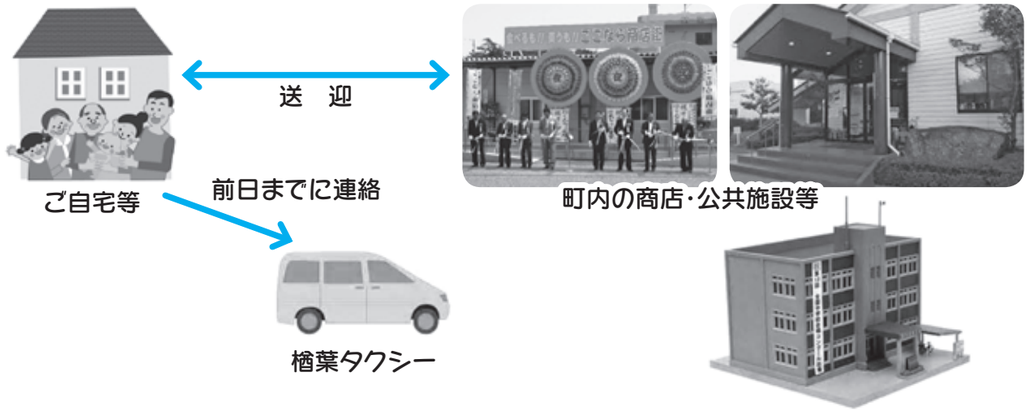
- 発行できる証明書：
  住民票関係（住民票謄抄本、除票、附票）、戸籍関係（現在戸籍の戸籍謄抄本）
  印鑑証明書（すでに印鑑登録のある方への発行のみ）
  税務関係（所得証明書、課税証明書、納税証明書、固定資産評価証明書等）
  ※各種証明書を発行する場合、委任状が必要になる場合があります。また、上記以外の証明等はいわき出張所での対応となります。
- 窓口開設時間：平日　午前8時45分～午後5時30分（土日・祝日休み）
- お問い合わせ：帰町準備室　☎ 0240-25-2111

2　ご自身の健康管理や不安の解消のためにも、個人線量計の携帯にご理解をお願いします。個人線量計の貸出、使い方など、ご不明な点はお気軽にご相談ください。

- お問い合わせ：放射線対策課　☎ 0240-25-2111

3　「町内送迎バス」の利用が拡充され、町内のご自宅等と目的地（町内）との間の送迎が可能となりました。

- 利用可能時間：午前8時30分～午後3時30分
  ※「町内送迎バス」の空き時間での対応となります。
- お申込み：楢葉タクシー　☎ 0240-25-2131
  ※利用前日までに、出発地、目的地、希望時刻を楢葉タクシー（委託業者）まで連絡してください。
  ※利用範囲は、楢葉町内（商店・公共施設等）への送迎に限ります。
  ※ご利用は、町民の方に限ります（無料でご利用いただけます）。



- お問い合わせ：復興推進課　まちづくり係　☎ 0246-46-2551

4　住宅再建に関する疑問や悩みがある方は、ぜひ「楢葉町住宅再建相談窓口」にお尋ねください。

- 相談受付内容：
  ○住宅の修繕の進め方　○リフォーム業者の紹介　○補助金や軽減措置の紹介
  ○修繕廃材の処分
- お問い合わせ：楢葉町住宅再建相談窓口（一般社団法人ならはみらい内）
  ☎ 0246-88-7476（平日：午前9時～午後5時、土日・祝日休み）

5　東邦銀行が楢葉町内で移動店舗車「とうほう・みんなの移動店舗」での営業を開始しました。

- 営業日時：毎週火曜日・金曜日（祝祭日は休業）午前10時～午後2時
- 営業場所：楢葉町役場　西側駐車場
- 利用可能なお取引：入出金や振込・振替等、ATMでの機能に加え、新規口座開設、住所変更等の各種手続き、円貨両替、税金納付・公共料金支払い、各種相談が利用できます。
- お問い合わせ：移動店舗車　☎ 080-5743-9599
  （平日：午前9時～午後5時、土日・祝日・年末年始休み）

介護保険のお知らせ

住宅改修費、楢葉町内の自宅への支給が可能に。

介護保険制度による住宅改修費の支給制度は、住み慣れた自宅で安心して暮らすために、住宅の改修費用を支給する制度です。

全町避難の影響により、避難先のみの適用となっていましたが、「ふるさとへの帰還に向けた準備のための宿泊」（準備宿泊）開始に伴い、平成27年4月6日から楢葉町内のご自宅についても、住宅改修費の支給対象となりました。避難先の住宅への介護保険制度による住宅改修費の支給状況にかかわらず、楢葉町内の住宅について20万円まで支給可能です。

（本来は自己負担分1割を除いた18万円までの支給ですが、平成28年2月29日までは、自己負担分が免除されているため、20万円まで支給可能となっています。）

■対象になる住宅改修について

住宅改修費の支給の適用となるのは、以下のものです。

種　類	内　容　の　例
❶手すりの取付け	廊下、便所、浴室、玄関等への設置
❷段差の解消	居室、廊下、便所、浴室、玄関等の床の段差及び玄関から道路までの通路等の段差又は傾斜の解消
❸滑りの防止及び移動の円滑化等のための床材の変更	居室：畳敷から板製床材・ビニル系床材等への変更 浴室：滑りにくい床材への変更 通路面：滑りにくい舗装材への変更
❹引き戸等への扉の取り替え・新設・扉の撤去	扉全体の取り替え、扉の撤去、ドアノブの変更、引き戸等の新設を含む
❺洋式便器等への便器の取り替え	和式便器の洋式便器への取り替え ※暖房・洗浄機能の付加は対象外
その他、各工事に付帯して必要な工事	❶手すりの取付けのための壁の下地補強 ❷浴室の床の段差解消に伴う給排水設備工事 スロープ設置に伴う転落防止用柵の設置 ❸下地の補修や根太の補強又は通路面の路盤の整備 ❹扉の取替えに伴う壁又は柱の改修工事 ❺便器の取替えに伴う給排水工事（水洗化を除く）、床材の変更

■申請方法について

❶ケアマネジャーに相談（必ずお願いします。）。
❷工事前に必要書類をそろえて楢葉町役場いわき出張所に申請（事前申請）。
　※申請書類は楢葉町公式ホームページからダウンロードできます。
❸工事後に必要書類をそろえて楢葉町役場いわき出張所に申請（事後申請）。
　※住宅改修費用は利用者がいったん全額を支払います。
❹楢葉町から住宅改修費用が振り込まれます。

お問い合わせ先　住民福祉課 介護保険係　☎ 0246-46-2551

いわき市に避難されている町民の皆様へ

『いわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動』に参加しましょう!

いわき市では、市民一人ひとりが自らの手でまちをきれいにすることを通じ、環境美化に対するモラルの向上を図ることを目的として、昭和57年度から、春、秋の年2回「いわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動」を実施しています。

この機会に日頃からお世話になっているいわきの街を、いわき市民の皆さんと一緒にきれいにしましょう。

1　事 業 名　春のいわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動

2　日　　程　平成27年6月5日（金）～ 7日（日）

※雨天の場合は翌週へ延期します。
・6月5日（金）：清潔な環境づくりをする日（学校や事業所周辺の清掃）
・6月6日（土）：自然を美しくする日（海岸や河川の清掃）
　みんなの利用する施設をきれいにする日（公園や道路の清掃）
・6月7日（日）：清掃デー（市内の全家庭周辺の清掃）

3　参加方法

①仮設住宅等にお住まいの方が「団体」として参加される場合
　仮設住宅の代表者の方は、事業計画書を5月22日（金）までに生活支援課へ提出願います。
②借上住宅等にお住まいの方が「個人」として参加される場合
　お住まいの地区の区長や行政嘱託員、隣組長等に参加の意思をお伝えし、地区の市民の皆様と一緒に作業を行ってください。
　なお、地区の都合により作業日が異なりますので、事前に区長等にご確認願います。

お問い合わせ先
楢 葉 町　生活支援課 仮設住宅係　☎ 0246-46-2551
いわき市　ごみ減量推進課　☎ 0246-22-7529

文化財レスキュー

楢葉の歴史を物語る資料（史料）のレスキューを行っています

町では、被災したご自宅や土蔵などの解体が進んでいるところですが、楢葉町の歴史を物語る貴重な資料（史料）が失われないように、個人の文化財救出を行います。

ご家庭に、古い記録や書類、手紙などがありましたら、ご一報ください。「家に和紙で書かれた古い書状の束がある」「価値があるかわからないけど古いハガキがある」などの情報でもかまいません。

※最近まで使用していた農具などの民具資料や昭和の頃のプライベートな写真、衣類、食器などは、救出の対象とはなりませんので、ご理解ください。
また、価値の鑑定なども行っていません。

お問い合わせ先
教育総務課（いわき出張所谷川瀬分室）
☎ 0246-25-5563

平成27年度　行政区長決定

4月23日に行政区長会議を開催し、新しく就任された区長さんに町長から委嘱状が交付されました。

楢葉町の帰還と復興に向け、町と地域のみなさんとのパイプ役としてご協力いただきます。なお、会議に先立ち開かれた区長会総会において、区長会長に菅波孝男区長（繁岡）、副会長に鈴木一夫区長（大坂）が選出されました。1年間、お世話になります。

平成27年度楢葉町行政区長名簿

行政区名	区長氏名	備考
上井出	渡　邉　正　尉	
下井出	草　野　傳　市	新
北　田	山　内　茂　樹	新
大　谷	猪　狩　　清	
松　館	大和田　清　司	
上繁岡	小　薬　金　重	
旭ケ丘	斉　藤　清　子	
繁　岡	菅　波　孝　男	
下繁岡	松　本　順　一	
波　倉	渡　邉　正　純	新

行政区名	区長氏名	備考
営　団	関　谷　宗　久	
乙次郎	―	未定
上小塙	高　橋　秀　夫	新
下小塙	松　本　哲　雄	
山田岡	遠　藤　一　教	
前　原	梶　原　活　司	
山田浜	松　本　忠　義	新
椴木下	高　橋　　勝	
女　平	植　木　義　彰	
大　坂	鈴　木　一　夫	

副町長就任のあいさつ

副町長
大和田賢司（おおわ　だ　けんじ）

平成27年3月楢葉町議会定例会において、議会のご同意をいただき4月1日付で楢葉町副町長に就任いたしました。

私は、これまで40余年楢葉町役場職員として、行政に携わってまいりましたが、副町長を拝命したことは身に余る光栄であるとともに、今、改めてその職責の重さを痛感しているところであります。

思い起こせば、日本の社会全体が失われた20年と評され、国も地方も厳しい状況が続いていた中、大震災に見舞われ、本町はさらに過酷な状況に置かれましたが、その後、多くの皆様の必死の努力により復旧・復興が進み、本町は現在、本格復興期が視界に入るところまで歩を進めることができました。

今後は、町長の補佐役として、更なる復興の加速化に向けて、皆様の声に耳を傾け誠心誠意務める覚悟であります。

浅学非才の身ではありますが、松本町長のリーダーシップの下、「新生ならは」の創造に向け取り組んでまいりますので、引き続き町民の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げ、就任のあいさつとさせていただきます。

新採用職員　～よろしくお願いします！～

4月から職員の仲間入りをした平成27年度新規採用職員を紹介します。

復興推進課

鯨岡大輝（くじらおかだい き）（広野町）

あと一歩のところまできている帰町。しっかりとした生活基盤のもとで成り立つ復興を果たすため、微力ながら自分も楢葉のために力になりたいと思っています。

住民福祉課

渡邉直央（わたなべなおひろ）（波倉）

生まれ育った故郷、楢葉町の役場で働けることに大きな喜びを感じています。着々と復興が進んでいる中で町のために何ができるのかを考え、町民満足度全国No.1の町を目指し努力していきます。

環境防災課

小野隆行（おの たかゆき）（山田岡）

楢葉町の力になるべく、諸先輩方々のご指導を仰ぎ能力を高めていくことで、復興に貢献したいです。楢葉町のために精いっぱい頑張ります。

新産業創造室

吉田寛哉（よし だ ひろ や）（営団）

地元である楢葉町で働けることに感謝し、すべては楢葉町のためにということを常に意識して業務に臨みたいと思っています。自分の考えを形に残せる職員になりたいと考えています。

生活支援課

遠藤大貴（えんどうだい き）（営団）

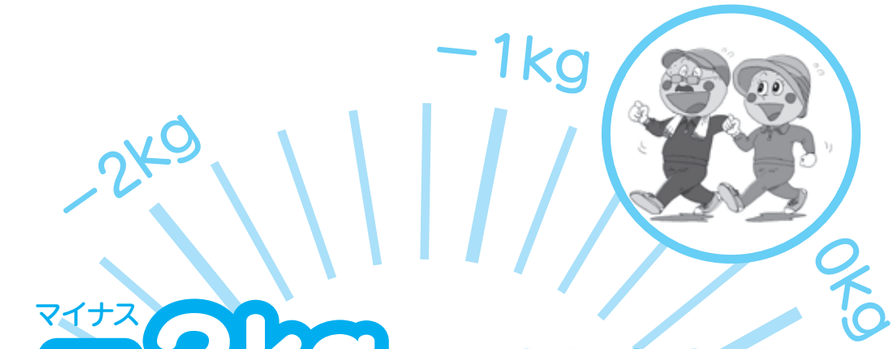
趣味は野球と和太鼓です。若く新人のため、自分ができることは限られてくると思いますが、町民の皆さんのために、元気で明るく一生懸命頑張りたいと思います。

総　務　課

齋藤訓枝（さいとうのり え）（上井出）

日々の努力を成長の糧と信じ、一日でも早く仕事を覚え、以前のような楢葉町に再生すべく、復興に貢献できるよう頑張ります。

シリーズ 国保 KOKUHO



マイナス −2kg、しませんか？

肥満は大敵！
さまざまな疾病を誘発します。

⇒

−2kgで健康づくり！

避難生活が5年目になりました。

恐怖や不安の中にあった震災当時が過ぎ、数か月後には、仮設住宅や借上げ住宅等、一応の住まいを得て、わたしたちはそこを足がかりに普段の生活を再スタートさせました。当時のことを思えば、穏やかさを取り戻した今の生活は夢のようにも感じます。

けれども、今の「普段の生活」は、震災前の「普段の生活」でしょうか。

震災前より、狭いところに住んでいる。
家族が離れて暮らしていて、食事が偏っている。
家事は少なく、農作業もしなくなった。
ご近所どうしでお茶飲み話をすることもない。

福島県と県立医科大学で実施している「県民健康調査」の結果では、避難地域の住民の健康悪化が浮き彫りになっています。楢葉町でも体重や高血圧の増加が著しく、震災の前後で大きく変化しています。

そこで、国民健康保険では楢葉町の平均体重を2kg減らす取り組み（−2kgプロジェクト）を行うことにしました。肥満の解消によって疾病発症のリスク低減を目指します。シリーズ国保では、減量にトライしていただく「健康モニター」を全力でサポートし、その成果をお伝えしていきます。

楢葉町では医療費が3年連続1位であるなど、健康状態はたいへん深刻です。早急に手を打つべく、町長自らもこのモニターを務めます。

みなさんもいっしょに−2kg、しませんか？

ゆっくり食べるようにしてね！

次号からはお一人ずつモニタリングを開始します。
今回の企画にご協力くださる**6人の健康モニター**を紹介します。

No.1 自ら率先
松本幸英モニター（54歳）

生活が不規則なことと、元来食べることが好きなので、なかなか体重は減りません。減量が必要だとは思っていても、なかなか実行できないので、この機会に挑戦してみます。

No.2 いつも笑顔
猪狩　守モニター（66歳）

少しだけ血圧が高めなので、2、3キロ痩せたいと思います。わりと運動はしていますが、運動量も多くして筋力アップもねらいます。何でも楽しくやりたいです。

No.3 生活習慣改善のお手本
関谷宗久モニター（63歳）

薬に頼るのではなく生活習慣を変えることによって、健康になることを心がけています。以前は体重もあり、健診結果もよくありませんでしたが、今はとても体調がよくなりました。山登りが好きです。

No.4 実はあまり乗り気でない
福井光治モニター（41歳）

今までも何度か減量を試みたけれど、成果が出ないので長続きしませんでした。今はもう、あまり痩せようと思わなくなっていましたが、もう一回やってみますか！

No.5 明日を担う若手代表
手島健祐モニター（28歳）

たしかに「体格がいい」を超えているかも。モニターの依頼を受けてから、初めて自分の生活習慣について意識しました。頑張ってみますが、痩せなかったらごめんなさい。

No.6 紅一点のご協力
吉田ちひろモニター（54歳）

いい機会だと考えてモニターを引き受けてみました。体重を落とすことはできるのですが、リバウンドしやすいのが悩みです。友人たちと取り組んで、楽しく再挑戦してみます。

−2kgプロジェクトとは

モニターの年齢や生活の実態に合わせて、保健師がモニターごとに減量計画を作成。
▼
モニターは目標達成のため頑張る。
▼
保健師がフォローしてモニターの減量を支える。

お問い合わせ先：住民福祉課 国保年金係　（TEL0246-46-2551）　乞うご期待！

シリーズ

Dr.大平の楢葉町予防診断 1

適正体重で身もこころも元気になる！

大平哲也 先生

楢葉町の皆さま、こんにちは！今回から、本コラムをシリーズで担当します、福島県立医科大学疫学講座の大平哲也(おおひらてつや)と申します。

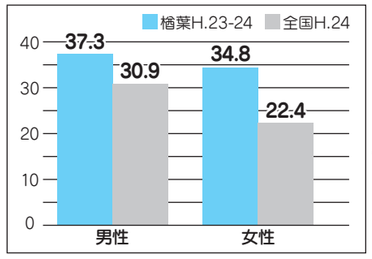
私の専門は予防医学ですので、「**どうやったら生活習慣病を予防できるのか！**」というお話を楢葉町の健康状況をご報告しながらお伝えしてまいります。

第一回目は、体重にまつわる話です。

東日本大震災から4年が過ぎて、楢葉町のみなさんの体重はどのように変化したのでしょうか？

楢葉町の健診を受けられた40歳以上の男女の健診結果を解析しますと、震災前（平成20～22年）と震災後（平成23～24年）では、**肥満の人の割合**は、男性27.3%→37.3%、女性29.1%→34.8%と増えていました。

ちなみに、わが国の40歳以上の肥満の人の割合は男性30.9%、女性22.4%ですので（平成24年国民健康・栄養調査より）、楢葉町の方は震災後に肥満が急増し、全国と比べてみても肥満の人の割合が多い町になったと言えるでしょう（グラフ1参照）。



グラフ1　全国と比べた肥満者（BMI≧25）の割合

肥満になると何が問題なのでしょうか？

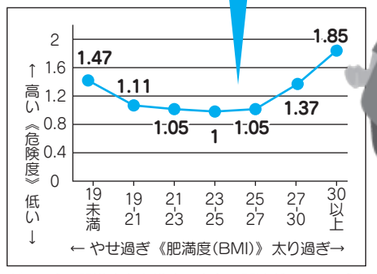
肥満は、高血圧、糖尿病、脂質異常などの**循環器疾患（心筋こうそく、脳卒中）の危険因子を増やす原因になる**ことに加え、さまざまな**身体やこころの病気の原因になる**ことが知られています。

現在、体重が多い人だけでなく、震災後に**体重が増えてしまった人**も、震災前の体重に戻すように心がけましょう。

一方、**体重は少ない方がよいというわけでもありません。**やせ過ぎの人も心臓病で死亡する危険度が高いことがわかっています（グラフ2参照）。

身体とこころの健康のためには、「**適正な体重を維持すること**」が大事なのです。

肥満度ふつうの人を基準にすると、太り過ぎで1.85倍、やせ過ぎでも1.47倍危険度が高くなります。



グラフ2　肥満度と心臓病死亡との関連（Sasazukiら）

男めし

4月の料理　餃子

4月8日に「男めし」を実施しました。

今回の「男めし」は、参加者のリクエストにお応えして、餃子を作りました。

4年目を迎え、餃子のように手の込んだ献立でも、少し苦戦していましたが、メンバーは手際よく調理を進めることができるようになりました。

みんなで協力して作った餃子は、とても美味しくできました。

5月の男めしのお知らせ

- 日時：5月13日　午後4時～午後6時
- 場所：サポートセンター空の家
- 持ってくるもの：エプロン、調理実習費　参加費 300円
- 作るもの：柏餅、けんちん汁、デザート
- 作るものについては、参加者のリクエストに応じて決めています。過去には、流しそうめん、かんたん中華、餅つき、芋煮会、手打ちうどん等を作っています。

お誘いあわせのうえ、ご参加ください。

◉**お問い合わせ**：住民福祉課 保健衛生係　電話0246－46－2551（内線114）

まちの伝言板

平成元年度楢葉中学校卒業生同窓会＆厄払いのお知らせ

（昭和49年4月2日～昭和50年4月1日生）

前回の同窓会での記念写真

震災から4年が経ち、まだまだ落ち着きを取り戻せていませんが、ふるさと楢葉町の旧友と再会する同窓会及び男性の厄払いを開催します。

思い起こせば、前回は平成18年1月に開催したのが最後となっています。本来であれば楢葉町で開催したいところですが、多くの方が避難しているいわき市にて開催することとします。

この機会に、懐かしい顔を合わせながら、旧交を温めるとともに、男性の厄払いも行いたいと思います。お誘い合わせの上、ご出席をお願いします。

なお、今回は避難中で往復ハガキでの出欠確認が困難な状況から、この広報を見た方及びご家族から連絡をとっていただき、代表幹事まで出欠の報告をお願いします。また、連絡のとれる同級生にはお互いに声をかけあっていただき、1人でも多くの方の参加をお待ちしています。

［代表幹事］

髙橋	陽子（旧姓：加藤）	090-4631-5728
立花	千夏（旧姓：松本）	090-2270-4071
松本	順子（旧姓：松本）	090-2362-7878
大和田人生（男性代表）		090-2026-4375

◉日時：平成27年8月15日（土）16:00～18:00（受付 15:30～）
◉場所：割烹ほてる正月荘
〒970-8026 いわき市平字大町33番地
◉会費：参加者に別途、お知らせします。

生活支援課からのお知らせ

家屋被害認定調査（り災判定）終了のお知らせ

これまで町では、申請のあった家屋に対して東日本大震災による被害の調査を行ってきたところですが、本調査は平成28年1月29日（金）までの受付をもって終了とさせていただきます。調査を希望される方は、お早めに申請いただきますようお願いします。

調査の結果によって、り災証明書の判定が決まります。調査を行っていない家屋は、「一部損壊」（半壊に至らない）となります。

なお、り災証明書は「震災当時に居住していた家屋の解体」、「被災者生活再建支援金の申請」、「雑損控除」等で必要になることがあります。

※り災判定の調査は終了しますが、り災証明書の再発行は当面の間、継続します。

被災者生活再建支援金について
（基礎支援金の申請期限が延長となりました。）

現在、東日本大震災で住宅が被災された方に被災者生活再建支援金を支給しています。

この制度は、災害時に居住されていた家屋が地震や津波により被災し、生活の基盤に著しい被害を受けた方の生活再建を支援することを目的としたものです。

【支給対象】

支給対象は平成23年3月11日時点に居住していた家屋のり災判定が、次のいずれかに当てはまる世帯です。

1. り災判定が全壊の世帯
2. り災判定が大規模半壊の世帯
3. り災判定が半壊以上で解体を行った世帯

※所有者と居住者が異なる家屋（アパート、貸家など）については、居住者が対象となります。

※附属屋（隠居、離れ）、非住家（物置、蔵、別宅）及び会社（事務所、工場）等は対象となりません。

【支給金額】

支援金額は被災程度に応じて支給する基礎支援金と生活再建方法に応じて支給する加算支援金の合計額となります。ただし、単身の世帯については3/4の額となります。

1　基礎支援金

	複数世帯	単数世帯
全壊・流出	100万円	75万円
大規模半壊	50万円	37.5万円
半壊及び大規模半壊で解体を行った場合※1	100万円	75万円

2　加算支援金

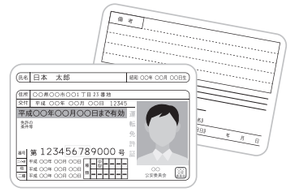
	複数世帯	単数世帯
建設・購入	200万円	150万円
補修	100万円	75万円
賃貸住宅※2	50万円	37.5万円

※1　大規模半壊で既に支援金をお受け取りになっている方が解体を行った場合、差額分を申請することができます。

※2　公営住宅や仮設住宅は対象となりません。

【申請方法】

下記の書類を持参し、生活支援課へお申込みください。



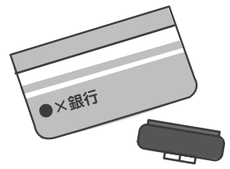
基礎支援金の申請に必要なもの

- 身分証明書（運転免許証、健康保険証等）
- 預金通帳の写し（世帯主名義の口座）
- り災証明書、住民票謄本（世帯全員のもの）

※半壊又は大規模半壊で解体を行った場合、滅失登記の証明書又は解体証明書が必要となります。

加算支援金の申請に必要なもの

- 身分証明書（運転免許証、健康保険証等）
- 預金通帳の写し（世帯主名義の口座）
- 契約書の写し



【申請期限】

基礎支援金：平成28年4月10日まで

加算支援金：平成30年4月10日まで

家屋解体証明書の発行について

り災判定が「半壊」以上で解体を行い、被災者生活再建支援金を申請する方に対して、家屋の解体証明書を発行します。被災者生活再建支援金と併せてお申し込みください。

※環境省の事業による家屋解体を行った場合は、解体が終了してから解体証明書の発行まで2カ月程度を要します。

※環境省の解体事業には申し込まずに、業者へ直接申し込んで解体を行った場合は、解体業者の発行する解体証明書等が必要となります。

お問い合わせ先

生活支援課　☎ 0240-25-2111

まちの動き NARAHA Calendar 3.30 ▸▸ 4.12

3月

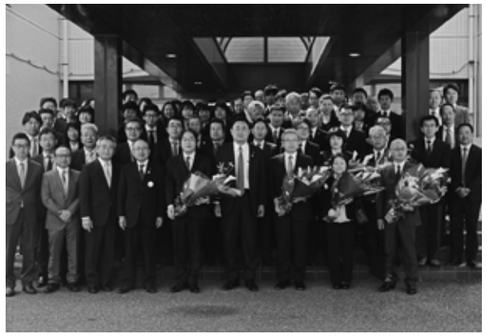
30日
中央台東郵便局移転開局

中央台東郵便局は、東日本大震災で甚大な被害を被った豊間郵便局が前身です。震災後、中央台高久地区に仮設郵便局を設置し、楢葉町の高久地区の仮設住宅の皆さんは大変お世話になっています。

ここに移転開局するまでには、並々ならぬご労苦があったものと思われます。

31日
退職辞令交付式

永年、役場職員として勤めた５人の方が退職しました。定年退職された皆さんは北田下山根の旧庁舎時代からの勤務であり、長い間、町のために尽力してきました。また震災以降の混乱期には管理職として先陣に立ってこられました。お疲れ様でした。



4月

4日
住鉱エナジーマテリアル安全祈願祭

今年10月から楢葉南工業団地で操業する住鉱エナジーマテリアル安全祈願祭に出席しました。

同社は、電気自動車、ハイブリット車などで使用するニッケル酸リチウムを製造します。

工事の安全を祈願しました。

4月

6日
準備宿泊に伴う パトロール強化出動式

この日から３か月間の準備宿泊（帰還準備のための宿泊）が始まりました。楢葉での生活が円滑に再開できるよう、宿泊期間中の防犯、防火活動及び交通事故の未然防止に努めていただきたいと思います。

8日
ふたば未来学園開校式・入学式

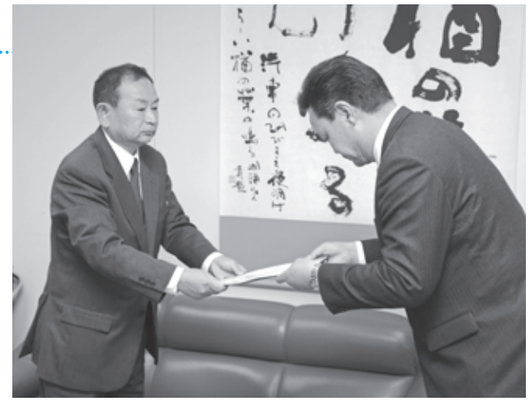
県立ふたば未来学園が双葉郡の教育復興の拠点として広野町に開校し、同日、入学式が行われました。第一期生152人の皆さん、ご入学おめでとうございます。未来を担うグローバルリーダーとして活躍されますことを心から願います。

12日
高久第10仮設住宅で 第４回「花まつり」

「花まつり」は不自由な仮設住宅暮らしの憩いにと、同仮設住宅自治会が毎年、開いているもので、住民約300人が参加しました。三味線演奏や日本舞踊など多彩なステージが繰り広げられ、みなさんは春の一日を楽しみました。

楢葉町原子力施設監視委員会から報告書提出

本報告を受けて、町の原子力防災対策をしっかりと進めていきます。



平成27年3月27日、楢葉町いわき出張所において、楢葉町原子力施設監視委員会（昨年6月設置）松本哲男委員長から松本幸英町長へ、26年度における活動成果を取りまとめた報告書が提出されました。

本報告書では、平成26年度において検討課題とした、福島第一原発及び福島第二原発の現状について、町の防災対応を検討する上で必要なもの及び町民の関心が高いものについて、福島第一原発の現地視察を含めて計3回の委員会を実施した中で、東京電力㈱からの説明を受け、質疑応答を通じて確認・評価を行った結果が取りまとめられています。

町では、本報告書の内容を踏まえ、原子力に施設における様々なリスクが事故やトラブルに発展することのないよう適切に管理するとともに防災体制の充実を図っていきます。

なお、本委員会は、来年度以降も開催する予定で、原子力施設の状況等を踏まえながら、委員会として町民の皆様の安心につなげることを目的に引き続き監視してまいります。

報告書は楢葉町ホームページで公開しています。

お問い合わせ先
環境防災課　☎ 0240-25-2111

有害鳥獣捕獲隊へ委嘱状交付

町では、4月8日に有害鳥獣対策として猟友会楢葉支部の推薦を受けた11人の町有害鳥獣捕獲隊（早川洋一隊長）に委嘱状を交付しました。

昨年は、箱わなの設置などによって95頭を捕獲しました。今年度も農作物の被害を防ぐためにパトロールの実施や箱わなの設置などによる捕獲作業を実施することにしていますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

◉楢葉町有害鳥獣捕獲隊員

行政区	氏　名	行政区	氏　名
上小塙	早川 洋一	上繁岡	猪狩 好光
上小塙	矢内 清一	下井出	諸橋 一道
下小塙	古市 福男	山田岡	小野 典之
下小塙	馬上 智	乙次郎	青木 一俊
大　坂	鈴木 正一	前　原	矢内 道昭
大　坂	菜花 秀孝		

（順不同、敬称略）

平成27年度町県民税の減免

平成27年度町県民税につきまして次のとおりお知らせします。

◉平成26年中の所得に応じて、次の割合で減免となります。

平成26年中の所得金額の合計	減免割合
300万円以下	10分の10
300万円超400万円以下	10分の9
400万円超500万円以下	10分の7.5
500万円超750万円以下	10分の5
750万円超1,000円以下	10分の2.5
1,000万円超	なし

※繰越損失の申告をしている場合は、損失額を差し引く前の所得で判定します。
※譲渡所得がある場合、特別控除になった方は、特別控除前の所得で判定します。

◉所得以外の事由による減免措置について

事　　由	減免割合
津波により居住する住宅が全壊又は大規模半壊した場合	10分の10
生活保護法の規定による生活扶助を受けることとなった場合（減免申請が必要となります）	10分の10
震災により障がい者となった場合（減免申請が必要となります）	10分の9

町県民税が課税となる場合の納期等については、次のとおりです。

◉会社にお勤めの方で、給与から天引きとなる特別徴収の方
　平成27年6月から平成28年5月までの年12回

◉個人で納める普通徴収の方
（6月中旬に納税通知書をお送りします。）
平成27年6月、8月、10月、12月
※月末が、土日、祝祭日の場合は、その翌日

お問い合わせ先　楢葉町税務課（いわき出張所）　☎ 0246-46-2551

粗大ごみ、伐採木及びほだ木等の回収

環境省から案内が送付されています。処理を希望する方は、ぜひこの機会をご利用いただきお申し込みください。

今回の回収は、**粗大ごみを始め、伐採木やほだ木なども回収します**。

下記の電話受付コールセンターへ申し込みください。

なお、東京電力における片付け支援を希望する方は受付申し込みの時に合わせてお申し込みください。

（1）**受付期間等**　期間：平成27年4月20日（月）～平成27年7月31日（金）
　　時間：8時30分～17時30分（土、日、祝日を除く。）

（2）**お申し込み先**　電話受付コールセンター（楢葉町建設業協同組合（環境省委託業者））
　　☎ 0120-03-3965　　FAX 0120-03-3967

※FAXでお申し込みされる方は、氏名、住所、電話番号、回収希望日、回収品目を記載の上、送信してください。

（3）**回 収 期 間**　期間：平成27年4月27日（月）～（土、日、祝日を除く。）

※その他、詳細は下記にお問い合わせください。

お問い合わせ先
環境省福島環境再生事務所 浜通り南支所（廃棄物担当）　☎ 0240-25-8993
楢葉町環境防災課 環境係　☎ 0240-23-6108

これからの楢葉町の保健・福祉に関する計画を策定しました。

現在、平成27年春以降の帰町に向けた準備が進んでいます。そのため、避難生活のみならず、帰町後の新しい生活を見据えた保健、福祉、医療の包括的なサービス提供体制が求められます。

今回、新たに策定しました「楢葉町保健福祉計画」は、このような状況を踏まえ、対象者や分野の枠組みを越えた取組みを計画的に推進することを目指しています。

帰町や復興に向けては、まだ多くの課題が山積していますが、この計画を着実に実行していくことにより、町民の皆さまが健康で生きがいをもち、安心した暮らしができるふるさと「新生ならは」の実現に向け、町民の皆さまとの協働により着実に推進してまいります。

今回策定した計画は、以下のとおりです。

- 楢葉町保健・福祉ビジョン
- 楢葉町子ども・子育て支援事業計画
- 楢葉町第6期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画
- 楢葉町第2期障がい者計画・第4期障がい福祉計画
- 楢葉町健康づくり推進計画（健幸にこにこプラン）
- 楢葉町第三次地域福祉計画

楢葉町子ども・子育て支援事業計画

家庭、学校、地域、企業、行政が連携しながら、世代間の交流や地域のつながりを取り戻し、誰もが喜びや楽しさを感じながら子育てができる環境を作るための計画です。

◉**地域の力・家庭の力・つながりを取り戻し、地域で子どもを育てる**環境を作ります。
◉子ども・子育て世代を支援する体制と保育・教育内容を充実させます。
◉**多世代がふれ合い、交流することができる**環境をつくります。

楢葉町第6期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画

町民が共に助け合いながら、健康で明るく、生きがいをもち、安心した生活を送るための計画です。

◉可能な限り**住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続ける**ことができるような地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）を作ります。
◉**認知症の施策を推進**します。
◉生活支援・介護予防サービスの基盤整備を推進します。

楢葉町第2期障がい者計画・第4期障がい福祉計画

障がいのある人が地域で安心して暮らすことができること、障がい者本人が自らの能力を最大限に発揮して自己実現できること、社会参加を現実的なものにしていくための計画です。

◉障がいのある人が**安心して住める場所の確保及び推進**させます。
◉就労の場づくり、生きがいや余暇活動を充実させます。
◉**緊急的に対応できる"さってばさ"サービス体制を構築**します。

楢葉町にこにこ健幸プラン（楢葉町健康づくり推進計画）

健康的な生活習慣づくりを町民総ぐるみで推進し、子どもから高齢者にいたる「心身の健康」を保持増進していくための計画です。

◉健康的な生活習慣づくりのために、**「食べる（食生活・食習慣）」「動く（運動習慣・体力）」「なごむ（休養・こころの健康）」**の3つをバランスよく保ちながら、肥満予防に、口の健康、禁煙を加えながら重点的に取り組んでいきます。
◉健康づくりを推進していくための連携体制の強化及び人材育成に取り組みます。
◉**放射線に対する健康管理**を行います。

楢葉町第三次地域福祉計画

年齢や障がいの有無にかかわらず、誰もが安心して住み慣れた地域で住み続けられるように、楢葉のことを想いながら、町と地域が協働で地域福祉を推進するための計画です。

◉心のふれあいと連帯意識を深め合う機会を増やしていきます。
◉**地域での支え合いを推進**します。

次号からは各計画の詳細を説明します。お楽しみに！

高等学校等通学費助成

町では、高等学校等に通学する方の就学に係る教育費の軽減を図るため、通学費の一部を助成しています。該当する場合は申請書の提出をお願いします。

❶楢葉町に住所を有し、高等学校等の第1学年から第3学年までに在籍する方。

❷高等学校等の所在する最寄りの駅から定期券を利用し通学している方。またバスの定期券を購入し通学している方。

❸交付申請及び助成金の交付は、電車については年度内1回とします。ただし、バスの申請は、利用期間ごとの申請となります。

❹助成額

〇電車通学

定期券購入費(1ヶ月分)×12月×20％の金額(100円未満切捨て)。

〇バス通学

定期券購入費は、利用月分の20％以内の額(100円未満切捨て)。

❺提出書類

・交付申請書(楢葉町教育委員会･会津美里出張所にあります。)

・生徒手帳(学生証)又は、在学証明書の写し(バスの場合はその都度提出)

・通学定期券の写し

❻受付開始　　5月1日

楢葉町奨学金制度

楢葉町に住所があり、経済的理由により修学困難な方に支援を行っています。

1貸与を受ける条件

・高等学校等･大学･大学院に在学している方

・その家族が町内に引続き1年以上、住所を有し、永住の見込みがある方

・経済的理由により就学が困難と認められる方

・国･県または他の団体から同種類の奨学資金の貸与又は給与を受けていないこと

2貸与について

高等学校	月額20,000円以内
専修学校(高等課程)	月額20,000円以内
専修学校(専門課程)	月額30,000円以内
国立高等専門学校	月額30,000円以内
短期大学	月額50,000円以内
大学・大学院	月額50,000円以内

※貸与の期間　在学する学校の正規の修業期間

3手続きについて

①願書(様式1号)

②推薦調書(様式2号)

③楢葉町奨学資金貸与希望額申請書

④合格通知コピー

⑤所得証明書(世帯全員)

※教育総務課に申請用紙がありますので、お問い合わせください。
楢葉町公式ホームページでもご確認いただけます。

お問い合わせ先
教育総務課　☎ 0246-25-5563(いわき出張所谷川瀬分室)　FAX 0246-25-5564

ならはスポーツクラブからのお知らせ

【軽登山教室】

いわきの西に連なる山波を、ゆっくり歩いてみませんか。

●期　日　6月13日(土)
●場　所　三大明神山(いわき市:706m)及び周辺の山
●定　員　28名
(定員となり次第締め切ります。)
●参加費　3,000円(入浴の場合は別途実費)
●申　込　5月11日(月)午前9時から

27年度第1回軽登山:翁倉山(石巻市)

【ウォーキング教室】

国天然記念物、貴重な高山植物が可憐な花を咲かせる「ミニ尾瀬」と呼ばれる湿原を歩きましょう。

●期　日　6月25日(木)午前6時出発予定
●場　所　駒止(こまど)湿原〈南会津町／昭和村〉
●定　員　30名
(定員となり次第締め切ります。)
●参加費　3,000円
(昼食・入浴の場合は別途実費)
●申　込　5月29日(金)午前9時から

いわき公園で「ノルディックウォーキング」

【キッズチャレンジ教室】

今年度からの新しい教室です!!

転んでも、あまりケガをしないような上手な転び方など、楽しく体験してみませんか。

●期　日　6月21日(日)午前9時～ 11時
●場　所　中央台仮設校舎体育館
●対　象　4歳～小学6年生
●定　員　20名
(定員となり次第締め切ります。)
●内　容　受け身を含め、マットを使った運動など
●指導者　結城浩二さん・樋口浩子さん他
●参加費　無料
●申　込　5月18日(月)午前9時から

「太極拳教室」開催しています

お問い合わせ先　ならはスポーツクラブ
楢葉町いわき出張所谷川瀬分室内　☎ 0246-23-7900

戸籍届出

お悔やみ申し上げます。
(広報ならは号外4月号掲載以降に亡くなられた方)

死亡者	(年齢)	行政区
山内　千賀子	79	北　田

死亡者	(年齢)	行政区
古市　美智子	60	山田岡

あおぞらこども園通信

4月7日、平成27年度入園式が行われ、今年は10人の新入園児を迎えました。
これからいろいろなことを経験して心身ともにすくすくと大きくなってほしいと願っています。

ゆり組1歳児3人

ゆず組3歳児6人

うぐいす組4歳児1人

歓迎する在園児

泣いている子、動き回る子、一方で元気に登園してくる子など、さまざまな姿がみられました。
はやく慣れて園生活を楽しみましょうね。

【子育て支援センターからのお知らせ】

子育て支援センターでは、今年度も次の事業を実施しています。

●子育てひろば　●育児相談　●一時保育　●楢葉町帰宅による一時預かり

さらに今年は、ミニ遠足やクッキング教室・絵本の読み聞かせなどの事業も計画しています。
詳細については随時お知らせしますので、今年度もたくさんのご利用をお待ちしています。

お問い合わせ先／**楢葉町立あおぞらこども園**
〒970-8044 いわき市中央台飯野5丁目6-1
TEL.0246-38-3082　FAX.0246-38-3086
E-mail:kodomo-n@naraha.town.lg.jp

春の全国交通安全運動

平成27年5月11日(月)から20日(水)までの10日間、「春の全国交通安全運動」が実施されます。
交通ルールやマナーを守り、身の回りから交通事故防止に努めましょう。

1　運動のスローガン　**「自転車は　ルールとマナーが　両輪です」**
2　運動の基本　**子どもと高齢者の交通事故防止**
3　運動の重点
（1）自転車を利用する時は、交通ルール・マナーを守りましょう。
交通ルールを守り、安全に自転車を利用しましょう。
（2）シートベルトとチャイルドシートを正しく着用しましょう。
シートベルトは全席着用が義務付けられています。また、6歳未満のお子さまは法律によりチャイルドシートの使用が義務付けられています。
町では、チャイルドシート等購入奨励補助金制度を実施しています。詳しくは楢葉町役場環境防災課にお問い合わせください。
（3）飲酒運転など悪質・危険な運転を根絶しましょう。
お酒を飲んでの運転は絶対にいけません。家庭や職場で、危険性や事故を起こした時の責任等について話し合い、身のまわりから飲酒運転を根絶しましょう。

お問い合わせ先　環境防災課　☎ 0240-25-2111

消防署からのお知らせ

平成27年度全国統一防火標語

無防備な　心に火災が　かくれんぼ

油断は禁物!!　まだまだ空気が乾燥します!!

平成26年5月に全国で発生した火災件数は、4,387件です。暖かくなり、湿度も上がってきますが、まだまだ火災が発生しやすい季節だということを忘れないで下さい。

全国火災発生件数

	建物火災	林野火災	その他	出火総件数
平成24年5月	2,080	140	1,576	3,796
平成25年5月	2,235	410	2,443	5,088
平成26年5月	1,993	249	1,661	4,387

参考　◆**総務省消防庁**　平成26年(1月～9月)における火災の概要(概数)

林野火災の原因としては、【たき火】・【火入れ】・【たばこ】など、不注意により火災が発生しています。一人ひとりが注意し、林野火災を防ぎましょう!!

平成27年 山火事予防標語　『伝えよう 森の大事さ 火の怖さ』

お問い合わせ先　富岡消防署　☎ 0240-25-2119　浪江消防署　☎ 0240-34-7360

会津美里出張所からのお知らせ

『楢葉町宮里応急仮設住宅 会津の日々』贈呈式

「んだんだ会」沖井さんから贈呈

3月10日、サポートセンターならはにおいて、ボランティア団体「んだんだ会」様から『楢葉町宮里応急仮設住宅 会津の日々』が贈呈されました。

あのときのこと、このときのこと

「んだんだ会」は会津若松市にあるボランティア団体で、楢葉町の町民が平成23年6月に会津宮里仮設住宅へ入居して以来、さまざまなご支援をいただいています。このたび、贈呈された小冊子は、これまでの会津の日々がたくさんの写真入りで綴られていて、小さなアルバムのようです。

小冊子をめくりながら、住民のみなさんはこの4年間の思い出を懐かしんでいました。

福島県産業復興相談センターのご案内

～ 震災からの事業復興や経営改善をお考えの方の窓口です ～

「福島県産業復興相談センター」は、東日本大震災による直接被害や風評等の間接被害により、経営改善の方法に悩まれている方、借入金に関する金融機関のお取り引きでお困りの方等を支援するために国により設置された公正中立な公的機関です。

ご相談は無料で、ご相談内容の秘密も厳守されます。

◎震災前の借入金と復旧の借り入れを合わせると返済が大変だ。
◎震災等で債務超過になっており、新規融資を受けることが厳しい。
◎条件変更の期限が来るが、資金繰りが厳しく再延長が必要。

などの経営に関するご相談があれば、まずは下記にご連絡ください。

また、商工会も地域事務所として相談窓口となっております。

※県のホームページ「福島県 二重債務」もご参照ください。

連絡先

福島県産業復興相談センター

電話／024－573－2561　住所／福島市置賜町1-29 佐平ビル9階

http://www.f-fukko-soudan.jp

※相談受付時間／8時30分～17時15分（土日・祝日を除く。）

第33回

Jヴィレッジフィットネスからのアドバイス

おうちで楽々体操

～ 骨盤エクササイズ ～

骨盤のゆがみや左右差が気になる方もいらっしゃるのではないでしょうか？
スムーズな歩行や姿勢改善のために、骨盤周りの筋肉を動かしていきましょう！
今回は頭の体操も加えて、脳もスッキリさせましょう！

かんたん脳トレ！ キツネと鉄砲

〈方法〉

1. 右手→親指・中指・薬指の3本をくっつけてキツネを作ります（写真①）。
2. 左手→親指・人差し指を出して鉄砲をつくり、人差し指をキツネに向けます（写真②）。
3. 右手と左手を入れ替えてみましょう！（写真③）連続して行ってみてください。

ポイント　鉄砲の先がキツネに向くようにするのがポイントです！できた方は少し速めに行ってみてくださいね！

骨盤体操 おしり歩き

〈方法〉

1. 床に両脚を伸ばして座り、背筋を伸ばした姿勢がスタートです（写真④）。
2. おしりを半分浮かせてから（写真⑤）、骨盤を大きく前に出します（写真⑥）。
3. 骨盤で大きな円を描くようにしながらおしりで歩きます。
4. 前に5歩進んだら、今度は後ろ向きで戻ります（写真⑦）。

ポイント
- 元のスタートの位置に戻ってきていると良いですね！
- 股関節に痛みがある方は無理せず行ってください。

写真⑧

運動が終わったら… ストレッチ！

股関節の付け根の筋肉を伸ばしましょう！
写真⑧のように片脚を前に出し、後ろの脚の付け根が伸びるようにします。

今月のトレーナー

Jヴィレッジフィットネスジム
トレーナー
齋藤　温子
- 元気アップ教室
- JATI-ATI

Jヴィレッジよりおしらせ

～ 元気アップ教室の参加者募集中 ～

毎週月曜日、午前の部10:00～、午後の部19:00～ アリオスにて実施しています。
ストレッチや筋力トレーニング、音楽に合わせたリズム体操やヨガなども行っています。
各仮設の集会所・談話室でも元気アップ教室を行っています。
運動不足で体を動かしたい！ 体重が気になる…最近膝や腰が痛い…という方は是非ご参加ください。
明るいスタッフと楽しく運動をしましょう！お待ちしています！
　TEL 0246－46－0201

体育協会からのお知らせ

楢葉町体育協会では、本年度も「がんばっぺゴルフ大会」を開催します。
ご希望の方は、お誘い合わせのうえ、下記事務局までお申し込みください。

- ●大会名　第3回楢葉町復興がんばっぺゴルフ大会
- ●日　　時　平成27年6月14日(日)
- ●場　　所　クレストヒルズゴルフ倶楽部
- ●参加資格　楢葉町民・楢葉町に交流のある方
- ●参加料　3,000円(プレー費別)
- ●プレー費　9,500円(ワンドリンク・昼食付)
- ●募集組数　先着20組(集合及びスタート時間は後日、ご案内します。)
- ●申込期間　平成27年5月11日～6月5日まで

お問い合わせ先　体育協会事務局(教育総務課内)　☎ 0246-25-5563

東北の高校生の富士登山2015 登ろう！日本一の富士山へ のお誘い

登山家の田部井淳子さんから高校生の皆さんに、夏休みの富士登山について、お誘いがありました。

楢葉町の高校生の皆さん、

この夏、日本一高い富士山に登ってみませんか？

あきらめず、一歩一歩登っていけば、自分の夢はかなえられます。

それをぜひ、体感してください。そしてたくさんの仲間をつくってください。共に日本一の富士山に登った仲間との絆は一生の宝になると思います。山頂に立ち、次なる東北を支える新たな勇気と元気を山からもらって前へ進んでいってほしいと心から願っています。

東北の高校生の富士登山2015　総隊長
登山家　田部井淳子

期日　2015年7月22日(水)～24日(金)【2泊3日】

対象　被災した東北の高校生80名
(基本は先着。申込書の記載内容も考慮します。)
＊希望者には無料で登山靴、リュック、雨具上下のレンタルあり
＊1日7～8時間歩ける体力が必要です。
自信のない方、これからトレーニングする方も歓迎します。

参加費　3000円(富士山保全協力金など)(集合場所までの交通費は各自負担になります。)

申込みチラシの入手方法

「東北の高校生の富士登山」専用サイトhttp://sangakuisan.yamakei.co.jp/tohoku_fujisan/からダウンロードするか、「東北の高校生の富士登山　申込みチラシ希望」と明記し、①名前、②郵便番号、住所、③電話番号　を記載のうえ、【ファクス】03-3264-2116か、【メール】mountain@junko-tabei.jp、【電話】03-3264-6426へ。折り返し申込みチラシを郵送します。

お問い合わせ先　「東北の高校生の富士登山」係 タベイ企画　☎ 03-3264-6426(月～金10時～18時)

町長の主な行動記録

【H27.3月】

日	曜日	時間	行事	場所
21	土	9:45	楢葉ならでは祭	楢葉中学校
22	日	9:00	楢葉町社会福祉協議会理事会・評議会	サポートセンターならは
23	月	8:00	庁議	いわき出張所大会議室
		9:30	楢葉南北小学校卒業式	仮設体育館
		11:00	相双コンクリート協同組合来所	いわき出張所町長室
		13:00	楢葉町議会全員協議会	いわき出張所谷川瀬分室
		17:30	内外調査会	福島ビューホテル
24	火	18:00	岩城光英さんを励ます会	東京プリンスホテル
25	水	11:30	双葉地方消防本部大和田消防次長来所	いわき出張所町長室
		14:00	楢葉町行政区長会	いわき出張所谷川瀬分室
26	木	9:30	東邦銀行(株)いわき営業部来所	いわき出張所町長室
		11:00	東邦銀行(株)営業副本部長来所	富岡町役場郡山事務所
		14:00	双葉地方町村長会議	富岡町役場郡山事務所
27	金	10:00	派遣満了退任式	いわき出張所町長室
		10:30	入札	いわき出張所大会議室
		13:30	楢葉小中学校離任式	いわき出張所谷川瀬分室
30	月	8:00	庁議	いわき出張所大会議室
		8:30	中央台東郵便局開局式	中央台東郵便局
		10:30	百歳賀寿贈呈式	ときわ苑
31	火	9:30	退職辞令交付式	いわき出張所大会議室
		11:00	派遣職員辞令交付式	いわき出張所町長室
		11:30	楢葉町社会福祉協議会退職辞令交付式	サポートセンター空の家

【H27.4月】

日	曜日	時間	行事	場所
1	水	9:00	辞令交付式	いわき出張所大会議室
		10:00	社会福祉協議会辞令交付式	サポートセンター空の家
		11:00	双葉地方水道企業団辞令交付式	双葉地方水道企業団管理本館
		16:30	原子力災害現地対策本部　審議官来所	いわき出張所町長室
2	木	9:00	辞令交付式(県任期付)	いわき出張所町長室
		10:00	入札	いわき出張所大会議室
		11:00	いわき地方振興局長来所	いわき出張所町長室
		14:30	東邦銀行　楢葉支店長来所	楢葉町役場　町長室
		15:15	福島県避難地域復興局長来所	楢葉町役場　町長室
4	土	11:30	住鉱エナジーマテリアル新工場安全祈願祭	楢葉南工業団地内
6	月	7:30	庁議	楢葉町役場　大会議室
		8:00	楢葉町長期宿泊パトロール強化出動式	双葉警察署臨時庁舎
		9:30	楢葉南北小学校入学式	仮設校舎体育館
		10:40	楢葉中学校入学式	仮設校舎体育館
7	火	14:00	第3回イノベーションコースト構想推進会議	福島ビューホテル
8	水	10:00	ふたば未来学園開校・入学式	ふたば未来学園体育館
		13:30	福島県病院局長来所	楢葉町役場町長室
		14:00	楢葉町有害狩猟鳥獣捕獲隊委嘱状交付式	楢葉町役場町長室
9	木	9:00	双葉警察署長来所	いわき出張所町長室
		13:00	廃炉・汚染水福島評議会	郡山市
10	金	14:45	福島県議会(自民党)来所	いわき出張所谷川瀬分室
		16:00	相双地方振興局長来所	いわき出張所町長室
11	土	12:00	富岡町復興への集い	広野町体育館
12	日	10:00	高久第10仮設　第4回「花まつり」	高久第10仮設住宅第2集会所
13	月	8:00	庁議	いわき出張所大会議室
		13:00	福島県庁訪問	知事室　他
14	火	10:40	福島県土木部長来所	いわき出張所町長室
15	水	9:30	薩摩川内市議会視察	かんぽの宿いわき
		11:00	相双農林事務所長来所	いわき出張所町長室
17	金	10:00	サケ稚魚放流	木戸川築場付近
19	日	10:30	楢葉町消防団春季検閲式	楢葉南小学校体育館
20	月	8:00	庁議	いわき出張所大会議室

楢葉町避難者分布（H27/3/31）　住基人口　7,431　人

【都道府県別】

	避難者数
北海道地方	
北海道	15
計	15
東北地方	
青森県	2
岩手県	0
宮城県	33
秋田県	0
山形県	17
福島県	6,435
計	6,487
関東地方	
茨城県	224
栃木県	40
群馬県	27
埼玉県	130
千葉県	122
東京都	157
神奈川県	71
計	771
中部地方	
新潟県	65
富山県	4
石川県	2
福井県	0
山梨県	8
長野県	6
岐阜県	4
静岡県	19
愛知県	4
計	112
近畿地方	
三重県	6
滋賀県	2
京都府	0
大阪府	6
兵庫県	3
奈良県	0

	避難者数
和歌山県	0
計	17
中国地方	
鳥取県	0
島根県	0
岡山県	1
広島県	0
山口県	0
計	1
四国地方	
徳島県	0
香川県	2
愛媛県	0
高知県	0
計	2
九州地方	
福岡県	9
佐賀県	0
長崎県	0
熊本県	0
大分県	7
宮崎県	2
鹿児島県	0
計	18
沖縄地方	
沖縄県	1
計	1
その他・不明	7
合　計	7,431
県外合計	996

【福島県内市町村別】

	避難者数
県北地方	
福島市	52
二本松市	13
伊達市	0
本宮市	1
桑折町	1
国見町	0
川俣町	0
大玉村	0
計	67
県中地方	
郡山市	140
須賀川市	12
田村市	12
鏡石町	0
天栄村	0
石川町	12
玉川村	8
平田村	6
浅川町	0
古殿町	0
三春町	7
小野町	5
計	202
県南地方	
白河市	8
西郷村	4
泉崎村	0
中島村	0
矢吹町	2
棚倉町	0
矢祭町	0
塙町	0
鮫川村	0
計	14
会津地方	
会津若松市	69
喜多方市	12

	避難者数
北塩原村	0
西会津町	0
磐梯町	0
猪苗代町	8
会津坂下町	0
湯川村	0
柳津町	0
三島町	0
金山町	0
昭和村	0
会津美里町	221
計	310
南会津地方	
下郷町	5
檜枝岐村	0
只見町	0
南会津町	2
計	7
相双地方	
相馬市	5
南相馬市	11
広野町	15
楢葉町※	11
富岡町	0
川内村	1
大熊町	0
双葉町	0
浪江町	0
葛尾村	0
新地町	4
飯舘村	0
計	47
いわき地方	
いわき市	5,783
計	5,783
県内合計	6,430

※楢葉町
避難指示解除準備区域　5
旧緊急時避難準備区域　1

下水道施設のモニタリング検査結果

下水道施設へ流入する汚水や処理後の放流水、処理に伴い発生する脱水汚泥や施設付近の河川水について、月1回の検査を実施しております。

（検出限界値：1Bq/L）

試料採水日	試料名	天気	検出器	Cs-134	Cs-137	Cs合計
3月3日	井出川河川水	曇	Ge半導体検出器	ND	ND	-
	北地区浄化センター流入水		Ge半導体検出器	ND	ND	-
	北地区浄化センター放流水		Ge半導体検出器	ND	ND	-
	山田川河川水		Ge半導体検出器	ND	ND	-
	南地区浄化センター流入水		Ge半導体検出器	ND	ND	-
	南地区浄化センター放流水		Ge半導体検出器	ND	ND	-

（検出限界値：10Bq/kg）

試料採取日	試料名	天気	検出器	Cs-134	Cs-137	Cs合計
3月3日	北地区浄化センター脱水汚泥	曇	Ge半導体検出器	110	350	460
	南地区浄化センター脱水汚泥		Ge半導体検出器	110	360	470

■お問い合わせ先：建設課　下水道係　電話／0240-25-2111

除染廃棄物仮置場の管理について

楢葉町に設置してある除染廃棄物仮置場について、以下の項目の点検及び管理を行っております。

区分	作業項目	内　容		頻　度
通常時	目視による点検	●各設備（シート、集排水設備、ガス抜き管、柵・看板等）の損傷、変状、劣化等の有無を確認 ●周辺状況（基礎地盤の変状、浸出水染み出し・漏れ出し等）の有無を確認		1回/週
	各種測定	●空間線量率（敷地境界4点、入口1点）		1回/週
		●仮置場の山	●内部温度　●放出ガスの成分・濃度	1回/週、並びに必要時
		●内部からの浸出水	●放射能濃度	1回/月、並びに必要時（排水時）
		●地下水	●放射能濃度	1回/月
	環境整備	●草刈り、清掃等		4回/年程度
異常気象等の緊急時	目視による点検	●各設備（シート、集排水設備、ガス抜き管、柵・看板等）の損傷、変状、劣化等の有無を確認 ●周辺状況（基礎地盤の変状、浸出水染み出し・漏れ出し等）の有無を確認		基準値を超える降雨、強風、地震時

各仮置場の管理状況

【平成27年3月31日まで】

No.	仮置場名	※1 空間線量 1m (μSv/h)	除去物内部温度測定（℃） 平均値	最大値	通常巡回 異常時巡回 地下水測定 浸出水測定 ガス濃度測定について	廃棄物内訳 個数（個） 0 Bq/kgから0.8万Bq/kg	0.8万Bq/kgから10万Bq/kg	10万Bq/kgから50万Bq/kg	小計	放射能濃度 最大 (Bq/kg)	最大 (μSv/h)	平均 (Bq/kg)	平均 (μSv/h)
①	波倉（1）	0.18	30.4	51.2	異状なし	4,104	6,185	18	10,307	150,000	35.0	11,000	2.62
②	営団	0.24	20.1	33.5	異状なし	14,619	7,454	16	22,089	180,000	42.0	7,900	1.81
③	下繁岡	0.16	21.1	33.0	異状なし	25,608	12,309	13	37,930	130,000	30.0	7,000	1.61
④	繁岡	0.24	16.1	37.0	異状なし	6,312	14,249	19	20,580	280,000	65.0	12,000	2.76
⑤	上繁岡	0.22	32.2	57.0	浸出水0.69Bq/L計測	14,732	21,038	43	35,813	200,000	45.0	12,000	2.83
⑥	松館・旭ヶ丘（滝前）	0.17	18.4	29.3	異状なし	11,188	11,183	2	22,373	130,000	29.8	8,800	2.01
⑦	松館・旭ヶ丘（所布）	0.16	31.2	53.1	異状なし								
⑧	女平（1）	0.22	21.6	44.3	異状なし	7,103	6,548	18	13,669	180,000	41.0	8,300	1.90
⑨	女平（2）（中平水無）	0.19	14.6	17.7	異状なし								
⑩	下小塙（日暮国有林）	0.16	※2	※2	異状なし	4,353	451	4	4,808	130,000	30.0	4,100	0.95
⑪	下小塙（清水）	0.13	20.7	46.2	浸出水1.6Bq/L計測	32,427	5,453	3	37,883	320,000	74.0	4,700	1.07
⑫	上小塙（大師作）	0.13	12.4	15.5	異状なし	24,680	723	2	25,405	110,000	25.0	2,300	0.52
⑬	大谷（山根）	0.14	19.1	45.0	異状なし	20,076	4,258	10	24,344	180,000	40.2	5,400	1.24
⑭	大谷（山岸・仲田）	0.13	20.7	31.4	異状なし	13,523	1,209	18	14,750	170,000	39.4	4,300	0.99
⑮	上井出	0.20	18.1	34.9	異状なし	30,418	4,611	4	35,033	110,000	25.5	4,900	1.13
⑯	下井出	0.12	14.4	39.4	異状なし	46,706	1,284	2	47,992	150,000	34.0	2,600	0.59
⑰	前原（海法地付念田）	0.09	14.6	26.3	異状なし	67,203	471	0	67,674	48,000	11.1	1,800	0.40
⑱	波倉（2）	波倉（1）に統合				18,236	34	0	18,270	10,000	2.2	3,500	0.81
⑲	山田岡	0.13	22.2	40.9	異状なし	36,258	1,264	12	37,534	370,000	84.0	3,100	0.72
⑳	山田浜	0.11	25.8	38.4	異状なし	47,799	648	15	48,462	430,000	99.0	1,900	0.43
㉑	北田（金堂地）	0.12	※2	※2	異状なし	14,931	192	0	15,123	100,000	22.2	1,800	0.42
㉒	北田（大道下）	0.14	20.2	36.0	異状なし	23,225	400	1	23,626	110,000	24.8	2,600	0.59
㉓	大坂	0.15	9.6	9.7	異状なし	3,162	277	0	3,439	27,000	6.2	4,100	0.95
㉔	乙次郎	0.18	14.0	14.8	異状なし	2,938	215	0	3,153	35,000	8.0	3,400	0.79
					計	469,601	100,456	200	570,257	430,000	99.0	4,900	1.13
					比率	82%	18%	1%未満	100%				

※1：1mの高さで仮置場入口付近空間線量率を測定
※2：⑩、㉑については可燃物がないため温度計未設置
注1：除染廃棄物放射能濃度は除染廃棄物を保管するフレコンの表面1cmの空間線量率からガイドラインに沿って換算。
注2：廃棄物ガイドラインにより0.7μSv/h→3千Bq/kg、1.8μSv/h→8千Bq/kg、6.9μSvh→3万Bq/kg、23μSv/h→10万Bq/kg
57μSv/h→25万Bq/kg、115μSv/h→50万Bq/kgにそれぞれ換算。
注3：10万Bq/kgを超える廃棄物は、道路除染等に使用した水から放射性物質を除去・濃縮した廃棄物と考えられる。

■お問い合わせ先：環境省福島環境再生事務所　浜通り南支所　電話／ 0240-25-8993

町で実施した自家消費食品等の放射能簡易検査結果を公表します

3月1日から3月31日までに楢葉町公民館で実施した食品等の放射能検査結果の集計となります。

食品分類(基準値)	18検体中、基準値超件数5　食品名(基準値超件数／検体数)最小値～最大値(Bq/kg)				
魚、鳥獣(100) (3/3)	イノシシ(2/2) 599.9 ～ 2246.0	イワナ(1/1) 1280.7			
山菜きのこ類(100) (1/4)	フキノトウ(1/4) ND～ 170.8				
野菜(100) (0/2)	ナノハナ(0/1) ND	カラシナ(0/1) 17.2			
果物(100) (1/2)	キンカン(0/1) 23.7	ユズ(1/1) 340.6			
その他(0/7)	井戸水(0/5) ND (基準値10)	ウメボシ(0/1) ND (基準値100)	梅酒(0/1) ND (基準値100)		

※区分は県の区分に従いました。青字は検査した食品のうち国の基準を超えた検体数です。
※国の基準(平成24年4月1日施行)は、一般食品で1キロ当たり100ベクレル、飲料水で10ベクレル、牛乳や乳児用食品は、50ベクレルです。
※依頼された検査品の最小値と最大値を記載しています。
※「ND」は「Not Detected」の略です。「不検出」の意味で、検出限界以下であることを示す場合に用います。
※従来の詳細な測定値の表は、ホームページで随時公開していきます。

■お問い合わせ先：放射線対策課　放射線管理係　電話／ 0240-25-2111

水道水中における放射性物質のモニタリング結果

■採 水 場 所：小山浄水場
■水　　源：木戸川(ダム放流水)
■採水年月日：平成27年3月1日～ 31日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
不検出	不検出	不検出

※いずれの検体も、3月31日時点で放射性物質は不検出です。
※「不検出」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値(1.0Bq/kg)未満であることを示しています。

■採 水 場 所：北林配水池
■水　　源：寺下・中川原水源池(浅井戸・伏流水)
■採水年月日：平成27年3月1日～ 31日

ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137
不検出	不検出	不検出

測定機関：双葉地方水道企業団
分析装置：ゲルマニウム半導体検出器
検査頻度：毎日
測定方法：緊急時におけるガンマ線スペクトル解析法(放射能測定マニュアル(文部科学省))

《参考》検査日現在の目標値　(単位:Bq/kg)

	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
食品衛生法の規定に基づく新たな基準による目標値	–	10	

※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、国に平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、規制の対象から除外されました。

楢葉町公共施設等モニタリング調査実施結果(4月実施分)

1 調査期間　平成27年4月2日、3日の計2日間
2 測 定 器　NaIシンチレーションサーベイメータ(空間放射線量率測定用サーベイメータ)を使用
3 測定方法　地表面から高さ1m及び高さ1㎝の空間線量率を測定(測定は放射線対策課職員が実施)。測定器を水平に保ち、約30秒ほど経過させて測定値が安定したことを確認し、10秒ごとに測定値を5回読み取り、その平均値を記載する(県指定測定方法に基づき実施)
4 測定結果　各地区集会所等を対象とし、測定実施日2日間で115箇所を測定した結果、参考箇所を除き、最も高い測定値として地上1mはぼらぐち(自宅門扉前)にて0.57μSv/h、地上1㎝は上繁岡地区集会所(駐車場)にて0.63μSv/hが測定されました。地上1m測定値にて年間積算値を計算すると、最も高い測定値であったぼらぐち(自宅門扉前)では3.00mSvとなります。

測　定　箇　所		天気	測定値(μSV/h)				今月測定値(地上1m)における年間積算量(mSv)
			地上1.0m		地上1.0㎝		
			今月測定値	過去最大値	今月測定値	過去最大値	
＜集会所＞							
旭ヶ丘地区集会所	(駐車場)	晴	0.25	1.28	0.28	1.52	1.31
後沢地区集会所	(駐車場)		0.14	0.55	0.15	0.73	0.74
営団地区集会所	(駐車場)		0.24	1.36	0.22	1.68	1.26
大坂地区集会所	(駐車場)		0.21	0.98	0.20	1.11	1.10
大谷地区集会所	(駐車場)		0.18	1.21	0.17	1.81	0.95
乙次郎地区集会所	(駐車場)		0.21	0.67	0.19	0.72	1.10
女平地区集会所	(駐車場)		0.17	0.99	0.17	1.05	0.89
鐘突堂地区集会所	(道路)		0.19	0.79	0.17	1.11	1.00
上井出地区集会所	(駐車場)	晴	0.16	0.77	0.17	1.11	0.84
上小塙地区集会所	(駐車場)		0.27	1.10	0.26	1.37	1.42
上繁岡地区集会所	(駐車場)		0.54	2.87	0.63	3.65	2.84
北田地区集会所	(駐車場)		0.13	0.79	0.12	1.00	0.68
才連地区集会所	(駐車場)		0.32	1.76	0.34	2.48	1.68
佐野地区集会所	(駐車場)		0.13	0.63	0.13	0.58	0.68
繁岡地区集会所	(駐車場)		0.26	1.85	0.34	2.40	1.37
下井出地区集会所	(駐車場)		0.21	0.81	0.21	0.98	1.10
下小塙地区集会所	(駐車場)		0.15	0.60	0.17	0.78	0.79
下繁岡地区集会所	(駐車場)		0.18	1.56	0.18	1.85	0.95
松館地区集会所	(駐車場)		0.27	1.89	0.25	2.74	1.42
浄光西地区集会所	(駐車場)		0.26	1.55	0.34	2.34	1.37
名古谷地区集会所	(駐車場)		0.14	0.59	0.15	0.79	0.74
波倉地区集会所	(駐車場)		0.26	1.69	0.24	1.76	1.37
萩平地区集会所	(駐車場)		0.25	1.18	0.27	1.76	1.31
前原地区集会所	(駐車場)		0.12	0.57	0.12	0.61	0.63
向ノ内地区集会所	(駐車場)		0.29	1.64	0.36	2.13	1.52
椴木下地区集会所	(駐車場)		0.29	0.97	0.27	1.14	1.52
山田岡地区集会所	(駐車場)		0.15	0.69	0.14	0.87	0.79
山田浜地区集会所	(駐車場)		0.13	0.57	0.15	0.92	0.68
＜学校・グランド＞							
楢葉中学校	(校門)	晴	0.17	1.15	0.18	1.23	0.89
楢葉南小学校	(校門)		0.13	0.59	0.14	0.74	0.68
楢葉北小学校	(校門)		0.20	1.11	0.18	1.20	1.05
こども園	(園門)		0.26	0.82	0.32	0.98	1.37
南地区楢葉町児童館	(道路)		0.13	0.55	0.13	0.76	0.68
北地区楢葉町児童館前	(道路)		0.22	1.13	0.25	1.48	1.16
総合グラウンド	(ロータリー)		0.16	0.32	0.20	0.44	0.84
天神岬スポーツ公園内	(芝生)		0.09	1.00	0.09	1.14	0.47
＜公共施設＞							
楢葉町福祉会館	(玄関前)	晴	0.12	0.40	0.12	0.30	0.63
楢葉町公民館	(玄関前)		0.12	0.44	0.12	0.34	0.63
楢葉町コミュニティセンター	(ロータリー)		0.25	1.03	0.29	1.28	1.31
楢葉町役場	(玄関前)		0.12	0.38	0.12	0.30	0.63
＜公共機関等＞							
楢葉町消防団第５分団２部頓所前		晴	0.31	2.77	0.32	3.45	1.63
竜田駅	(入口前)		0.16	0.73	0.16	0.62	0.84
木戸駅	(入口前)		0.14	0.55	0.14	0.46	0.74
楢葉郵便局前	(道路)		0.18	0.71	0.20	0.87	0.95
木戸郵便局前(道路)	(道路)		0.14	0.46	0.15	0.60	0.74
南地区浄化センター	(門前)		0.12	0.53	0.13	0.59	0.63
北地区浄化センター	(門前)		0.23	0.92	0.18	1.14	1.21
しおかぜ荘	(玄関前)		工事作業中のため測定不能				
木戸川漁協	(玄関前)		0.13	0.63	0.12	0.44	0.68
＜その他＞							
ぼらぐち(自宅門扉前)	(駐車場)	晴	0.57	1.56	0.57	1.97	3.00
地福院前	(道路)		0.41	2.53	0.50	2.95	2.15
塩貝の大カヤ	(駐車場)		0.31	1.95	0.26	2.33	1.63
所布橋	(歩道)		0.30	1.52	0.33	1.85	1.58
墓地公園(入口前)	(道路)		0.32	1.51	0.31	2.06	1.68
赤粉団地	(公園)		0.16	1.14	0.14	1.33	0.84
岩沢海水浴場	(駐車場)		工事作業中のため測定不能				
Ｊヴィレッジ	(玄関前)		0.10	0.31	0.10	0.25	0.53
道の駅ならは	(玄関前)		0.16	0.47	0.15	0.46	0.84
大瀧神社	(駐車場)		0.22	1.04	0.24	1.36	1.16
木戸ダム	(中央公園駐車場)		0.16	0.66	0.17	0.93	0.84
夫太郎付近	(道路)		0.30	1.32	0.31	1.72	1.58
長瀞橋	(歩道)		0.19	0.69	0.19	0.94	1.00
＜参考：未除染地区＞							
[参考]鞍掛山	(山頂付近)	晴	1.56	-	2.48	-	8.20
[参考]上繁岡字下奥海地内	(雑種地)		1.56	-	2.28	-	8.20

※ 全115箇所の測定結果は、ホームページから閲覧することが出来ます。

■お問い合わせ先 ： 放射線対策課　放射線管理係　電話／0240－25－2111

今月の一枚

NARAHA
Photo Gallery Vol.1

上繋岡大堤の桜

いつまでもそこに留まって眺めていたい。
撮影を行った4月9日、この日はうららかに晴れわたり、
青い空に明るい光が輝いていました。
儚く絢爛に花をつけ、大堤の外郭を囲む桜の帯は圧倒的な美しさで、
胸の奥から何かがこみあげてくるようでした。
楢葉が誇る桜の名所からの一枚です。

福島県からのお知らせ

県では、県政や交通事故に関する相談を行っています。相談は無料で秘密は厳守されます。

県政相談

1.相談場所
福島県庁　県政相談コーナー及び県の各合同庁舎内県政相談コーナー
2.相談時間
月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始は休み）9時～12時　13時～16時
3.相談専用電話等
電 話 0120-899-721または024-521-7017
E-mail:kenseisoudan@pref.fukushima.lg.jp

交通事故相談

1.相談場所
福島県庁　県政相談コーナー
2.相談時間
月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始は休み）
9時～12時　13時～16時
※巡回相談も行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。
電 話 024-521-4281

楢葉町役場連絡先一覧

楢葉町役場本庁舎

●産業振興課 ●新産業創造室 ●建設課
●環境防災課 ●放射線対策課
〒969-6164　福島県大沼郡会津美里町本郷道上1
■開所時間／8:45～17:30
電話 0240-25-2111　FAX 0240-25-1100
【土日祝日はこれまでどおり日直対応 9:00～16:00】

いわき出張所谷川瀬分室

●教育総務課 ●議会事務局
〒970-8036　福島県いわき市平谷川瀬1丁目1-1
TEL 0246-25-5561　FAX 0246-25-5564
E-mail:kyoiku-n@town.naraha.lg.jp

いわき出張所（いわき明星大学 学生会館内）

●総務課 ●復興推進課 ●住民福祉課 ●政策広報室
●税務課 ●出納室 ●生活支援課
〒970-8044　福島県いわき市中央台3-3-1
電話 0246-46-2551　0120-562-717（フリーダイヤル）
FAX 0246-46-2553
E-mail:naraha@town.naraha.lg.jp

会津美里出張所 ※日直なし

〒969-6164　福島県大沼郡会津美里町本郷道上1
電話0242-56-2155　FAX 0242-56-2168
E-mail:misato-n@town.naraha.lg.jp

◉各出張所の閉庁日は、土曜日・日曜日・祝日【日直により対応 8:30～17:15】